



白河二中だより

NO. 24
2024. 10. 11
白河市立白河第二中学校
発行責任者 小野 聡

スマートな振る舞い

8日(火)、福島県立光南高等学校において、「石川・東西しらかわ中・高連絡協議会」が開かれ、校長部会と進路指導部会が開催されました。

校長部会では、中学校時代に欠席の多かった生徒も含め、多くの生徒が自分の将来像を具体的に思い描きながら、学習に取り組んでいる様子などをお聞きすることができました。しかし、中には、目標を見失い進路変更をする生徒もいるとのことでしたので、今後の進路指導において、一人一人と意思の確認をしっかりと進めていきたいと思えます。



さて、会場となった光南高校の生徒のあいさつや振る舞いのスマートさには、「さすが高校生！」と感心させられました。

すれ違う一人一人が目を合わせ、軽く会釈してあいさつを送ってきます。廊下で後ろを歩いている校長先生方に気づくと「どうぞ」と道を譲る自然な振る舞いが妙に大人に見えました。教諭時代も度々練習試合をお願いして光南高校を訪れていましたが、その際も、野球部の生徒は黙々とバットを振っていても、こちらの存在に気づくと、姿勢を正してさわやかなあいさつを送ってきました。体育館に入ると、高校生達は素早い足取りで集合し、元気にあいさつをしていた姿を瞬時に思い出しました。

本校の子ども達も達も校舎内でのあいさつなど、決して引けを取りません。少しずつ大人への階段を上っているのだと思えます。

演奏を楽しみに

2日(水)、白河文化交流館コミネスで行われた東西しらかわ中学校音楽祭(合奏)において、本校の吹奏楽部は見事に優秀賞となり、4校に贈られる県大会への出場権を獲得しました。

今年度は、「喜歌劇『チャルダッシュの女王』セレクション」を演奏しています。曲の初めには手と足で拍子を取る場面があり、起伏にあふれた物語をイメージさせる演奏がとても魅力的です。

本日は、喜多方プラザにて、県大会が行われており、県南を代表し演奏をしているところです。本日の結果につきましては、ホームページ等でお知らせいたしますが、来週の文化祭でも演奏いたしますので、楽しみにお待ちいただければと思います。



先週号の「栄光をたたえて」にてお知らせしました「親子のふれあい・家族団らんを広げる」標語コンクールの入賞作品を紹介いたします。

- 「最優秀賞」 初勝利 部活で鍛えた 成果あり 真田 夏希さん
- 敗北も 成長嬉しい 腕ずもう 真田 聡子さん
- 「優秀賞」 母を越え なんだか自分が 見守る気分 田中 俊成さん
- まだまだよ 心の成長 見届けたい 田中 舞子さん
- 悩みごと 素直に言える 母と祖母 小島 彩那さん
- 良い環境 作り出すのが 親仕事 小島 昌栄さん

それぞれのご家庭の温かさが伝わってくる作品ですね。最優秀賞の作品については、例年通り、クリアファイルに印字しお配りいたします。